


高浜市	所属議員	岡田公作
------------	------	------

産業目線

【活動選定項目】	②誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現	
具体的取り組み項目	<p>【中長期】 インフラに設置したセンサーから得られるデータの活用・連携を通じて、人・インフラ・モビリティが支えあう安全で安心して移動できる情報通信技術を活用した安全面でのモビリティ社会の実現を目指す</p> <p>【30期前半期】中規模以下交差点での ITS 実証実験の実施と検証</p>	
前回まで 活動状況	今回からの活動により前回の活動実績なし。	
今回 具体的活動	<p>◆実証実験の取り組みと内容を確認</p> <p>【実証実験の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路幅13m未満の中小規模の交差点で起こる交通事故を減らすため最先端の情報通信技術を活用した安全支援システムの本格的な実証実験を開始。 ・データを分析して、<u>効果が実証できれば二年後の実用化を目指す。</u> ・実証実験は、高浜市内の信号のない道幅4mの市道交差点で実施。 ・市は約2年前から連携し、実験場所の選定や実験に伴う各種手続き調整を実施。 ・将来的にはネットワークシュミレーション技術を活用し（カーナビ・スマートフォン）と連携し実用化を目指す。 <p>【実証実験内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実証実験では、交差点に機器を設置する前と後で、一時停止する人や自転車の増加割合などを記録し、映像から人や、自転車、車の動きを解析。 ・大規模交差点では、トヨタ自動車が最先端通信システムを用いて運転者に通知する安全システムを導入するなど先行例がある。 ・<u>今回は運転者側に加え、子どもから高齢者まで通行人にも注意を促す方式を採用。</u> ・中規模以下の交差点では全国初の取り組み。 	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】 ITS装置（高度道路交通システム）</p> 
今後の活動	実証実験の進捗確認と効果の確認をおこなう	